

健康医療ナビ

なるほど! 知っ得

老人性難聴を知る

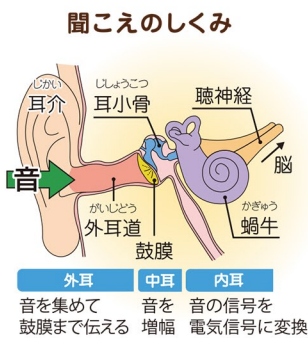


相手の話が聞き取れず何回も聞き直したり、聞き間違いやあいまいな返事をしてしまったり、そんな経験はありませんか。加齢に伴う聴力の低下には早めの対策を取ることが大切。難聴の原因と対策について、筑波学園病院耳鼻咽喉科の米納昌恵先生に話を聞きました。

難聴には大きく分けて「伝音性難聴」と「感音性難聴」があります。伝音性難聴は外耳または中耳の部分に何らかの不具合が生じて機能障害が起きる難聴で、例えば外耳や中耳の炎症、耳垢が詰まっているといった場合が考えられます。一方、感音性

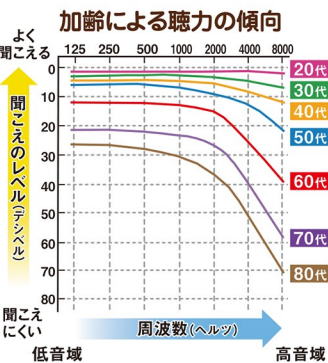
ゆっくり、はつきり話しかける

外耳とは、一般的に「耳」といわれる耳介の部分と外耳道からなり、音を集めて鼓膜へ伝える働きがあります。鼓膜の奥にある音を増幅させる部分の中耳といいい、3つの耳小骨があります。耳の穴から入ってきた音が鼓膜に当たって振動すると、耳小骨がさらに振動を増幅させます。その振動を内耳にある聞こえの神経細胞が電気信号に変換し、脳の側頭葉まで伝わることで、「音が聞こえた」と判別できるのです。



耳は聴覚と平衡感覚を司る器官で、外耳、中耳、内耳の3構造に分類されています。外耳と中耳は「音を伝えるところ」、内耳は「音を感じるところ」といわれています。

「聞こえ」のしくみとは



難聴は内耳からその奥にある脳の中樞神経にかけてのどこかに障害が起きる難聴で、代表的なものに騒音性難聴、聴神経腫瘍、脳梗塞、突発性難聴、メニエール病などが挙げられます。感音性難聴に分類される「老人性難聴」とは、加齢の影響で内耳にある音を感じる細胞が変性したり、脳に至るまでの神経路の機能が低下したりして、聞こえが悪くなる状態です。60歳あたりから高い音が聞き取りにくくなり、多少差はあっても左右の耳が同じように聞こえが悪くなります。老化だけでなく、生活習慣や騒音、糖尿病、高血圧、高脂血症などの持病がある人、難聴を引き起こす薬を投与したことがある人なども影響があるといわれています。

また、「音自体は聞こえるが何を言っているのか分からない」といった言葉の発音が明確に判別しにくくなるのも、老人性難聴の大きな特徴です。子音の判別がすり替えられて聞こえるので言葉が正しく伝わらず、聞き違えてしまうことがあります。聞こえないからといって耳元で

大きな声で話しかけることは逆効果です。聞き手側からすれば、ただ不快なだけで、言葉は聞き取れていません。「ゆっくり、はつきり」と話しかけることが重要です。

聞こえないからといって耳元で大きな声で話しかけることは逆効果です。聞き手側からすれば、ただ不快なだけで、言葉は聞き取れていません。「ゆっくり、はつきり」と話しかけることが重要です。

聞こえないからといって耳元で大きな声で話しかけることは逆効果です。聞き手側からすれば、ただ不快なだけで、言葉は聞き取れていません。「ゆっくり、はつきり」と話しかけることが重要です。

聞こえないからといって耳元で大きな声で話しかけることは逆効果です。聞き手側からすれば、ただ不快なだけで、言葉は聞き取れていません。「ゆっくり、はつきり」と話しかけることが重要です。

聞こえないからといって耳元で大きな声で話しかけることは逆効果です。聞き手側からすれば、ただ不快なだけで、言葉は聞き取れていません。「ゆっくり、はつきり」と話しかけることが重要です。

聞こえに関すること私たちにご相談ください

聞こえが気になる事はありませんか? こんな方には補聴器をおすすめします。

- 最近電話の音が聞こえにくい
- テレビの音が大きいと家族に言われる
- 会話中、聞き返すことが多くなった
- 後ろからの呼びかけに気づかないことがある

まずは当店で相談してみませんか。

当店は認定補聴器技能者が2名在籍しています

簡単操作 お手頃価格 補聴器電池 いつでも1パック 250円

最新補聴器も10%~35%割引!//

新日本補聴器センター

◆ 土浦市文京町12番16(土浦二高前) ◆ 午前9時~午後5時 ◆ 日曜・祝日・第4土曜定休

029-827-3317

認定補聴器専門店

茨城県南・東西地区唯一のリオネット補聴器特約店 日本補聴器販売協会加盟店

リオネットセンターつくば

認定補聴器技能者が常駐しております 無料相談開催中

自宅、施設訪問も可能です

営業時間/9時~17時 定休日/日曜・祝日 つくば市妻木416-4 029-856-2819

水戸市千波町 727-1

水戸店 日立店 鹿嶋店

茨城県リオネットセンターグループ 検索